

よ し ろ

令和元年11月

発行者
呉市立横路小学校
呉市立横路中学校

横路中学校オープンスクール

十月三十一日（木）横路中学校において、小学六年生対象のオープンスクールが行われました。

校長先生から六年生の皆さんへ、中学生になるまでの宿題が五つ出されました。「自分も人も大切に。勉強をする。人の話を素直に聞く。どのような中学生に、そして、どのような大人になりたいかを考える。」です。六年生の皆さんは、とても真剣に聞いていました。

生徒会執行部からは、中学校での一日の生活や、色々な行事の説明がありました。不安だったことが少し分かってホッとしたり、小学校にはない行事に興味がありました人もいましたね。中学生になった自分を、イメージすることができました。

初めての授業体験・・・積極的に質問したり、発表したりする姿がたくさん見られました。楽しい部活動見学・・・どの部活も、活発に活動しています。そんな先輩たちの姿を、熱心に見ていました。



《今年も案内人は生徒会執行部！》



《社会：地図おもしろい！》



《理科：静電気でフシギ！》



《ロボット研究部》



《剣道部・バレー部・バスケット部》



《陸上部》



《ソフトテニス部》

児童の感想

☆中学校は五十分授業で、大休憩がなく、その間は授業がすべて終わったときにやるので、小学校とはどの部分も変わるということが分かりました。

★私は、国語の授業を受けました。先生が写真を見せながら説明してくれて、とてもわかりやすくて楽しかったです。先生は怖いイメージがありませんでしたが、だんだん緊張がとけていきました。

☆一緒に体育をしてくれた中学三年生のみなさんは、とってもやさしかったです。でも勝負のときは本気で戦ってくれたので楽しく授業が受けられました。

★数学では、時間がたつと消えてしまった問題に、僕は何とかギリギリ時間内に答えられました。中学生になると、もっとすごい問題を一瞬で答えないといけないかも？と思いました。横路中学校へいくのが、ワクワクしてきました。

☆音楽の授業で学んだのは、「のこを開けること」です。そのめを吸うまねをするので、歌いやすくなります。うごんを吸う方法もあります。両手を使って、もっと

歌いやすくなります。



★今まで、中学校はどういう所かが分からなかったけれど、今回のオープンスクールでよくわかりました。僕が体験した技術では、紙をはさむ音楽の音符を作りました。とてもむずかしかったけれど、すごく楽しかったです。

☆英語の香川先生が、とてもやさしくて面白い先生だったので、英語の時間が今から楽しみになりました。

★先輩に敬語を使って話していたので、私も来年は敬語を使っていきたいです。

☆陸上部のみなさんは、すごく苦しそうな練習をしているのに、ずっと笑顔で先生もみんな楽しそうだった。苦しくても笑顔でいられる中学生は、すごいなと思いました。

★私は、もう美術部に行くこと決めました。もう「よろしくお願ひします。」と言っちゃったので、美術部に行くしかないですね！

☆すごいと思ったのは、「放送部の人たち」です。私ではつまるそうな話をスラスラ読んでいたので、すごいと思いました。また「走れメロス」では、声の高さや表現力が鳥肌が立つくらい、すごかったです。

すごかったです。

★吹奏楽部の演奏では、盛り上げるところは強く大きく吹いて、静かなところは体も小さくなっていて、「音」と「体」を使って表現していました。学習発表会に生かせるな、と思いました。

☆運動部は、みんなが声を出して失敗した人を励まし合って、文化部はみんなで色々な案を出して工夫しながら活動していることが分かりました。

☆生徒会の人たちは、大きな声でハキハキとしゃべっていて、かっこいいと思いました。私も、みんなの前でモジモジと恥ずかしがらず、大きな声で話したいです。



保護者の方より

あと五ヶ月経つと、中学校に進学します。親子共々、新しい環境にドキドキしていますが、今日のオープンスクールで払拭された気がします。

中学校より

六年生のみなさんの横路中学校への入学まで、あと四ヶ月になりました。四月に、みなさんに会えるのを楽しみにしています。

保護者の皆様にも、多数参加していただき、ありがとうございました。なお、入学説明会は二月七日（金）の予定です。よろしくお願ひいたします。